

様式3 【物・文化財・風景など実体のあるもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) わら細工	(ふりがな) わらざいく	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	ジンベイワラジ		
伝承地域	大玉村 本揃		
由来 (年代)	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) ワラは、稲作を始めた古来より生活には欠かせないものであり、屋根、敷物、細工物など多くの用途があった。		
内 容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) ジンベイワラジとは、藁草履に足のつま先から甲にかけて覆いを付けた履物で、主に冬の山仕事等で使われた。寒さや雪から足を保護した。 ジンベイワラジなどワラ細工仕事は、農家では冬場には欠かせない仕事であった。 ゴム靴が使われるようになると、藁草履、藁靴は作られなくなった。		
大きさ・材質	(大きさ：緑の文化財、巨木、建造物などスケールが情報として有用なもの。) —	(材質) —	
見 頃	(緑の文化財、巨木など特定の時期に見頃が訪れるもの。) —		
交通アクセス			
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	大玉村教育委員会	電話	0 2 4 3 - 4 8 - 3 1 3 8

【フリーフォーマット】

キーワード

大玉村本揃地区の橋本巳吉さん（S 4 生れ）他 3 名の皆さんに協力を頂き、ジンベイワラジを始め、様々なワラ道具を作って頂いた。また、地区の子どもたちに縄作りを指導して頂いた。



ジンベイワラジとハバキ(脛巾)



子どもたちに縄作りを指導する橋本さん



ワラで作った様々な生活用具